

iPad (GIGA 端末) 活用実践事例

宇都宮大学共同教育学部附属小学校：指導者：福田 耕平

学年	教科・領域等	単元名・題材名等
1	生活	ドドランド (身近にあるものを倒して遊ぶ活動)

1. iPad 活用のポイント

(1) 本時の目標

廃材を倒す遊びをつくったり、遊んだりする活動を通して、廃材が倒れる際のきまりや遊びの面白さに気付くことができる。

(2) 活用アプリ

ロイロノート

(3) GIGA 端末以外で利用した機器

なし

(4) アプリの活用場面と目的

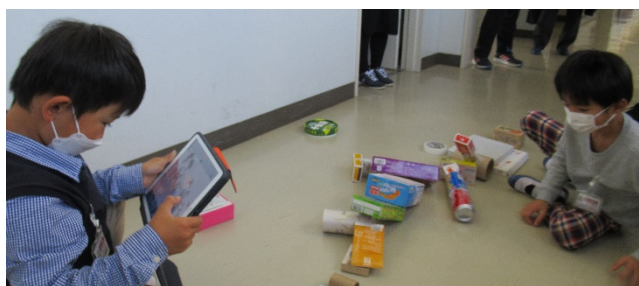
<input checked="" type="checkbox"/>	オンライン	<input type="checkbox"/>	オフライン
-------------------------------------	-------	--------------------------	-------

授業での活用場面 (授業概要)

廃材を倒して遊ぶ面白さに気付いたり、試行しながら遊びを工夫してつくったりして遊ぶことをねらいとしている。廃材同士のわずかな距離感の違いで倒れたり倒れなかったりする遊びであることから、主に、活動中に撮影した動画を見返し原因を見返して倒れる際のきまりを見つけたり、活動を振り返ったり場面でタブレットを活用できるようにした。また、単元終末では「友達が作ったコースを見たい!」という思いを生かして、友達同士動画を共有し視聴し合う時間での活用を考えた。

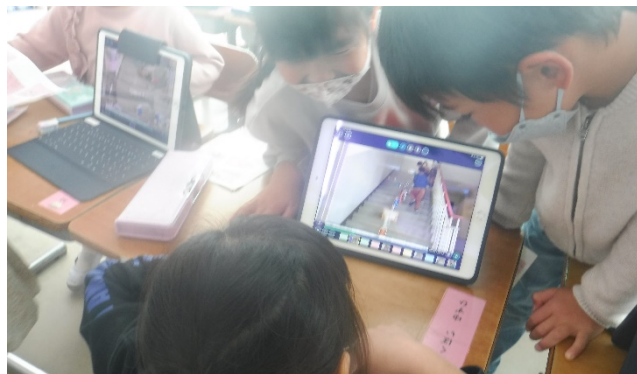
2. iPad 活用の画面例 (写真等)

廃材を並べて倒す際、タブレットで撮影するようにした。グループで役割分担をして、動画撮影する児童を決め、活動を行った。倒れない原因はどこか動画をスロー再生しながら確認したり、上手く倒れた様子を何度も見返したりする様子が見られた。



撮影した動画をテレビモニターに映し出し、廃材の置き方や並べ方、箱の変形など倒れやすさを意識した「なかよしポイント」、自分たちのグループの面白さや楽しさに気付く「お気に入りポイント」を考えた。「ペットボトルを逆さまに置いたよ」「前よりたくさん倒れて楽しかったよ」といった廃材が倒れる際のきまりや遊びの面白さを共有することができた。

その後グループの児童が撮影した動画をグループ内で共有した。教師が生徒間通信を許可することで、子どもたち同士のやり取りが可能となる。送られた動画を基に、廃材が倒れる際のきまりや遊びの面白さを見つけるよう促し、振り返りカードに記述した。



「友達が作ったコースを見たい!」という思いを生かして、友達同士動画を見て共有する時間を設けた。タブレットだけでの交流とせず、児童同士が直接交流できるような工夫をし、お互いの作ったコースの面白さを共有することができた。

3. 効果と課題

(1) iPad (アプリ) を活用して効果的だった点

一斉学習	<input type="checkbox"/>	教師による教材の提示				
個別学習	<input checked="" type="checkbox"/>	個に応じた学習	<input type="checkbox"/>	調査活動	<input checked="" type="checkbox"/>	思考を深める学習
	<input checked="" type="checkbox"/>	表現・制作	<input type="checkbox"/>	家庭学習	<input type="checkbox"/>	
協働学習	<input type="checkbox"/>	発表や話し合い	<input type="checkbox"/>	協働での意見整理	<input type="checkbox"/>	協働制作
	<input type="checkbox"/>	学校間の交流	<input type="checkbox"/>	家庭学習	<input type="checkbox"/>	

- ・ 活動を振り返る際、動画を見返しながら客観的に振り返ることで、自分の思いと活動の様子を結びつけながら振り返りカードに記入し、遊びの面白さに気付くことができた。
- ・ スロー再生機能を利用し動画を繰り返し見返すことで、廃材が倒れる際のきまりを見つけることができた。

(2) iPad (アプリ) を活用して課題に感じた点

一斉学習	<input type="checkbox"/>	教師による教材の提示				
個別学習	<input type="checkbox"/>	個に応じた学習	<input type="checkbox"/>	調査活動	<input type="checkbox"/>	思考を深める学習
	<input type="checkbox"/>	表現・制作	<input type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>	その他
協働学習	<input checked="" type="checkbox"/>	発表や話し合い	<input type="checkbox"/>	協働での意見整理	<input type="checkbox"/>	協働制作
	<input type="checkbox"/>	学校間の交流	<input type="checkbox"/>	家庭学習		

- ・ たくさんの動画を撮影したグループは、動画を選ぶことが難しく、見返すのに時間がかかってしまった。動画の取舍選択ということも今後指導していく必要がある。
- ・ 生活科の教科特性上、人との関わりを大切にすることが必要である。作った動画を一緒にグループやクラス全体で見返す時間を今後も大切にしていきたい。